



あぶくま福祉会

だての郷通信

ひびき 令和2年10月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 生活介護事業所 **だての郷**

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL024-576-7799 FAX024-576-7815

10月の主な行事

- 10月3日(土) 土曜利用日 保護者会奉仕作業
- 6日(火) ~9日(金) ミニドライブ週間
- 14日(水) ダンス教室
- 15日(木) 報奨金支給
- 16日(金) ジュース購入日
- 28日(水) 誕生会・利用者健康診断
- 30日(金) あぶくま福祉会焼きいも大会

10月生まれの皆さん

お誕生日おめでとうございます

井上美和さん(10月9日)

鈴木康展さん(10月23日)

おめでとうございます!

10月28日に誕生会を行います。お楽しみに。

水害に備えて避難訓練実施



公用車に乗り込む利用者さんたち

昨年10月の台風19号水害から1年が経とうとしています。伊達市でも大きな被害がありました。今年は熊本であったように、水害は身近で大小多くの川が流れている伊達市では水害は他人ごとではありません。だての郷では、こうした災害に対応するため、地震、火災、水害等想定して月1回避難訓練を行っています。9月の避難訓練は、台風シーズンにあわせて水害の避難訓練を9月28日に行いました。

当日は、大型台風が福島県に接近し大雨を伊達地方にもたらし、阿武隈川氾濫の恐れがあり、だての郷利用者さんたちを公用車2台に分乗し、4回運行し、だての郷から避難所に向かう想定で実施しました。今回避難先は大泉運動公園南側の東屋にしま



車に乗って避難開始!! (上、下写真)

した。本番では福祉避難所となる体育館、中央交流館に避難し、保護者さんのお迎えを待つようになります。時間的に従前のマイクロバスでの移動と異なり時間がかかり、今後の課題となりました。

施設では特に水害に対応した避難計画を立てています。こうした避難訓練の体験を本番で生かせるよう、これからも避難訓練を続けていきます。去年のような大水害がいつまたやって来るかわかりません。ご家庭においても、今回福島県が発行した「ふくしまマイ避難ノート」を活用し、本番に備えてください。



避難先の大泉公園で待避しました

秋の交通安全運動を前に交通安全教室を開く



初めに部屋を暗くしてビデオ教材を見ました



施設長がおまわりさんに代わってミニ講話

全国秋の交通安全週間を10日前に控えて、だての郷では交通安全教室を9月11日の午後、食堂で行いました。

はじめに交通安全教育ビデオ「はなかつぱの交通安全 ケーキを求めて右・左・右」のアニメを見ました。はなかつぱたちがケーキを買いに町を歩いていて、交通事故の危険が町の中に潜んでいることを学習しました。続いて、中木施設長から交通ルールを守り、事故に合わないようするにはどうしたらよいか、道を歩くイメージで、町なかの交通事故の原因を分かりやすくお話ししました。その中で、だての郷の廊下も町の道路と同じで、急な飛び出しや走って他の利用者さんとぶつかって転んだりする危険があるので気をつけるようお話がありました。

シリーズ だての郷の1日④ 帰りの会と 日中一時支援活動編

利用者さんたちがどんなふうにご紹介しているか、ご紹介するシリーズ「だての郷の1日」第4回(最終回)は、帰りの会と日中一時支援編です。午後の活動の様子をお伝えします。



帰りの会で一日の活動を振り返る利用者さんたち



ゆったりとした時間を過ごす利用者さんたち

午後の活動が終了し、帰りの身支度をして午後3時15分。一日の活動を振り返る帰りの会を開きます。利用者さんと一緒にその日にやった活動を思い出し、併せて翌日の連絡事項をお話しします。週末には施設長から1週間を振り返り、休みの過ごし方や翌週元気に出勤するようお話しします。

皆帰った後、日中一時支援利用者さんはそのまま残り施設で過ごします。保護者の方が迎えに来る午後5時半から6時ころまで、見守りの職員と一緒に過ごします。



おうちの方がお迎えに来て、うれしそうな利用者さんたち

9月生まれの皆さんの 誕生日を祝う！



誕生日を迎えた尾崎隆信さん



みんなでチーズケーキをいただき、お祝いしました。

9月23日に、9月生れの利用者 尾崎隆信さん(9月3日)、佐藤 潤さん(9月27日)の誕生会を行いました。当日、佐藤 潤さんは都合で欠席となり、尾崎さんを祝って、みんなで♪ハッピーバースデーを歌い、チーズケーキをいただきました。尾崎さんへのインタビューコーナーもあり、楽しい誕生会になりました。佐藤 潤さんには出勤した時にお祝いをすることにしています。



つる上げ作業をする利用者さん代表

9月末、さつまいものつる上げを行いました。8月に一度やっており、今回2回目になります。葉に太陽の光をあて栄養分がいもに届くようにするもので、利用者さんたちの代表が畑に行って作業を行いました。みんなつるをやさしくつまんで起こしてくれました。

収穫は今月中旬、晴れた日が続いている日に行う予定です。

収穫したさつまいもは、今月30日の「あぶくま福祉会焼き芋大会」でみんなにいただくことにしています。

今が旬 なし いただく！



梨をほおぼる利用者さんたち

谷津保護者会会長さんから、大内果樹園でとれた梨を施設にご提供いただきました。9月29日と30日の帰りの会の前に、みんなにいただきました。ありがとうございました。

新規採用職員紹介



10月1日付けで、当法人臨時職員として佐藤麻美さんを採用しました。だての郷の支援員として勤務いただきます。みなさん、どうぞよろしくお願いします。

編集後記

▶暑さ寒さも彼岸まで、9月下旬にやっと涼しくなったと思ったら、もうすっかり秋の装いになった今日この頃です。10月1日は仲秋の名月、お月見はされましたか。今月は31日にもう1回満月があります。ちなみに29日は十三夜です。▶施設の浄化槽配管修繕工事が先月末から始まりました。作業は週後半に行い、施設運営に影響なく進めてもらっていますので、ご安心ください。▶新型コロナウイルス感染症予防のため、あぶくま祭が中止になりました。その代替行事として「秋の花市ウィーク」と「あぶくま福祉会焼き芋大会」を開きます。焼き芋で使用するいもは、だての郷で栽培したさつまいもを使います。今から楽しみです。利用者さんにとって楽しい行事を体験していただきたく企画しました。次号でその様子をお伝えします。(M)

社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所ほどはら授産所 

あぶくま祭恒例「ほどはら花市」

今年は5日間！

「秋のほどはら花市ウィーク」
として行います。

毎年10月最終日曜日に多くの皆様にお越しいただいております「あぶくま祭」。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、来場される皆様の健康を第一に考え、中止の決定をさせていただきました。

その代替行事として、「秋のほどはら花市」を、お客様の感染予防に努め、密集、密着を避け、10月12日から5日間、毎日午前中に販売する方法で行います。皆様へ、お友達お誘いあわせてご来場を心からお待ちしております。品物は豊富でございますので、この期間中、安心してマスク着用のうえお越しください。

日程 令和2年10月12日(月)
～10月16日(金)
毎日午前9時30分から
午前11時30分まで

場所 ほどはら授産所
(伊達市保原町字中瀬町100)



◎販売品種
パンジー、ツリガネソウ1ポット70円
ほどはおふくろマスク(250円)
トイレトーパー(150m巻、92円)
刺し子布巾

社会福祉法人 あぶくま福祉会
お問い合わせ ほどはら授産所 575-4355